

令和8年度

予算の概要

総額668億9500万円

未来へつなぐ市政経営へ

「暮らしやすさ実感都市 伊勢原」の実現に向け、重点施策の推進と経営的な視点から事務事業の見直しに取り組み、「未来へつなげる予算」としました。

会計ごとの予算について詳しくは、市HPをご覧ください。
☎財政課 94-4862

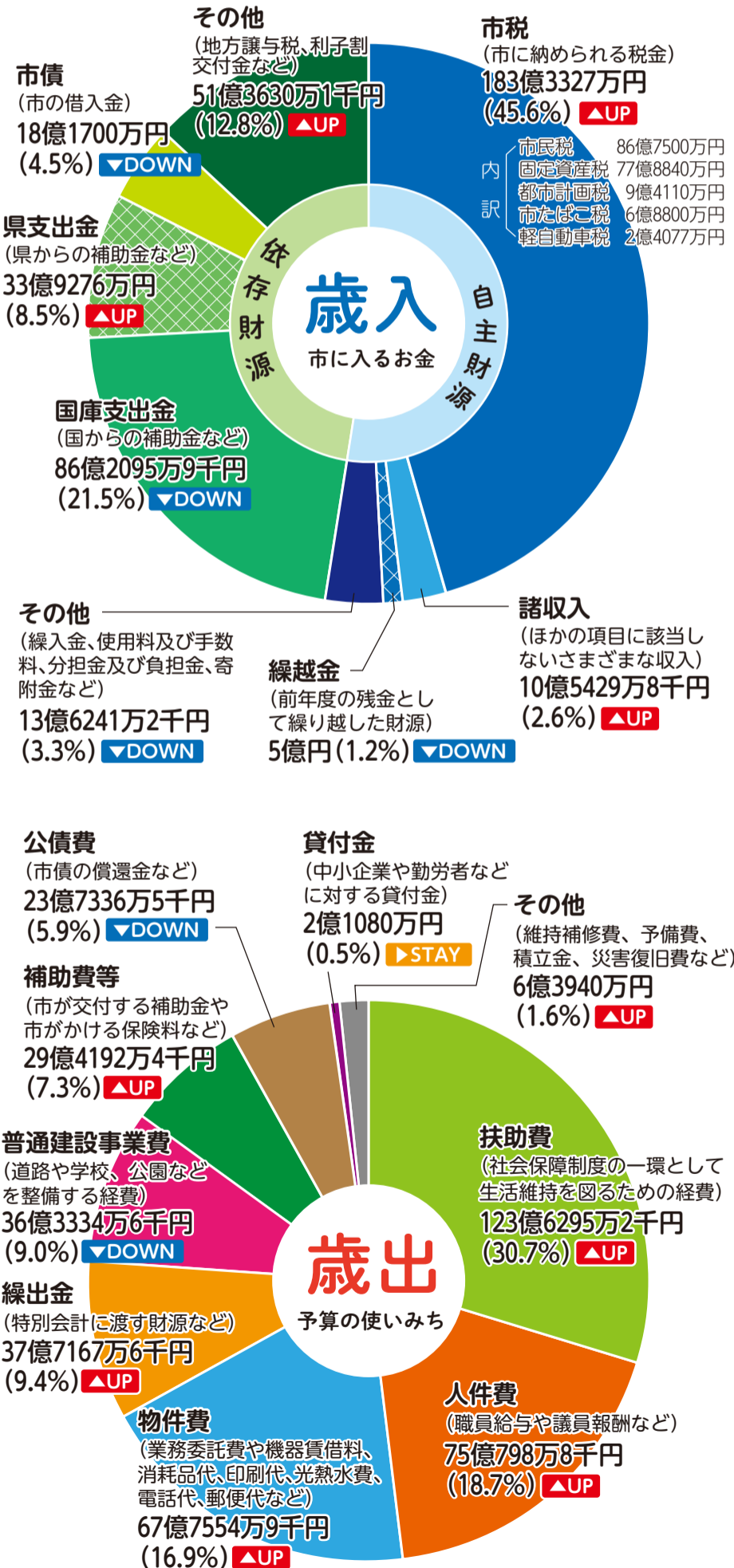


市HP

一般会計402億1700万円

自主財源 市が自ら収入できる財源

依存財源 国・県が定めた基準により交付される支出金や、市が借り入れる財源



令和8年度各会計予算総括表

会計名	令和8年度予算額	前年度予算との比較(伸び率)
一般会計	402億1700万円	+7億7200万円(+ 2.0%)
特別会計	国民健康保険事業	90億9700万円 -7300万円(- 0.8%)
	用地取得事業	9億4700万円 +3億4300万円(+ 56.8%)
	介護保険事業	87億2100万円 +2億4500万円(+ 2.9%)
	後期高齢者医療事業	21億5200万円 +2億5600万円(+ 13.5%)
	計	209億1700万円 +7億7100万円(+ 3.8%)
① 公共下水道事業	57億6100万円 -7500万円(- 1.3%)	
合計	668億9500万円	+14億6800万円(+ 2.2%)

①…公営企業会計

※各表内の数値は小数点第2位を四捨五入しています

市民一人当たりの予算の使い道

合計40万1780円(+1万655円)

※令和8年3月1日時点の人口、10万97人で算出。()内は前年度との比較

民生費 18万5162円(+6134円) **公債費** 2万3711円(+136円)

児童や障がい者、高齢者などの福祉 市債の返済

土木費 5万3494円(+5622円) **消防費** 1万4760円(-219円)

道路や河川、公園などの整備・維持補修 消防や救急、防災関係

総務費 4万7319円(-196円) **商工費** 4900円(+255円)

住民登録や交通安全対策、選挙など 商業や工業、観光の振興

教育費 3万3471円(-775円) **農林水産業費** 4433円(-66円)

小・中学校や生涯学習など

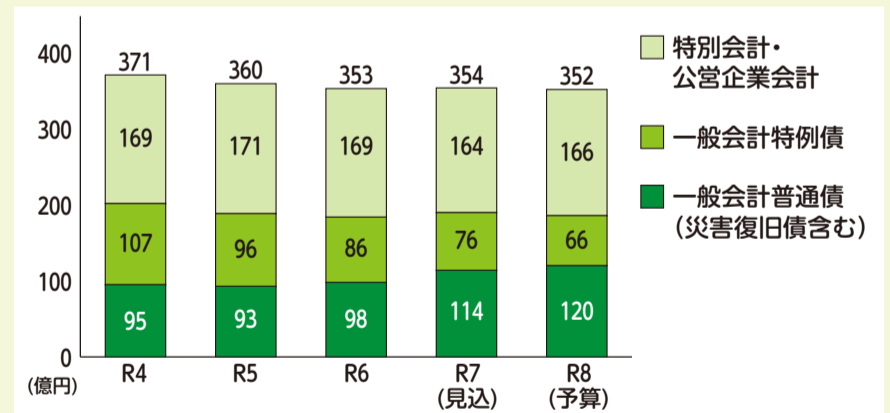
農業、林業の振興

衛生費 3万1640円(-185円) **その他** 2890円(-50円)

ごみ処理や環境対策、健康管理など

市債残高の推移

特別会計で借入れが増加するものの、令和8年度の市全体の市債残高は減少する見込みです。市債の借入は、後年度に財政負担をもたらすということを十分認識した上で適切に管理・運営を図っていきます。



財政調整基金残高の推移

財政調整基金について、令和6年度に大きく残高が減少したものの、令和7年度には約16億円を積み増しし、令和8年度もほぼ同水準を維持できる見込みです。今後も取り崩しを最小限にとどめ、残高の確保に努めていきます。

